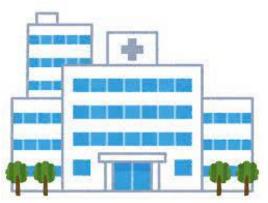


術中迅速診断一足立医療センターにお任せください!

検体を送られる病院







診療情報および術中診断用検体の送付 (バイク便などで送ってください)

病理診断結果の報告 (病理専門医が診断を行い 電話で報告)

後に再検して文章にて報告をお返しします。

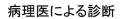
検体の受取側

東京女子医科大学附属 足立医療センター病理診断科





検査技師による術中迅速診断標本作製



術中迅速診断を依頼する際は**事前連絡を**お願い致します 受付月-金曜日9:00-16:30

〒123-0872 東京都足立区江北4-33-1

電話番号 03-3857-0111 (ガイダンス4から)

病理診断科: 増永医師 または 黒田医師 まで



※詳しくはQRLコードを スキャンしてください

*下記をご記入の上、検体に添付し送付してください。青字部分のみご記入ください。

保険医療機関間の連携による病理診断に係る情報提供様式

標本等の受取又は受信側

病理標本等の受取又は受信側の医療機関名:	東京女子医科大学附属足立医療センター			<i></i>	
担当医: 病理診断 科	依頼日:	年	月	日	
標本等の送付又は送信側					
病理標本等の送付又は送信側の医療機関名:					
所在地:					
電話番号: 医師氏名:		提出医サイン	:		
送付又は送信する材料 病理検体(術中迅速診断	f用検体)				
標本作製の場所:院外(施設名称:東京女子医科大学附属足)	立医療センター)	標本番号:()	
患者氏名: (フリガナ)	(フリガナ)		性別:男•女		
患者住所					
生年月日∶明・大・昭・平・令 年 月 日(歳)	職業:(具体的	こ)電	話番号:		
保険医療機関間の連携による病理診断についての患者の	了解∶有∙無				
傷病名:					
臨床診断•臨床経過:					
肉眼所見•診断(略図等):					
病理材料のマクロ写真と切り出し図(鉗子生検等は除ぐ	():なし				
採取日又は手術日: 年 月	日				
提出職器: 1. 2. 3	3.	その	也	※ 1	
既往歴:					
家族歴:					
感染症の有無:有()・無					
治療情報•治療経過:					
現在の処方:					
病理診断に際しての要望:					
備考:					
病理診断科使用欄:病理診断科ID 扇理診断管理加算1 扇理診断管理加算2 思性腫瘍病理等()	組織標本加算 [標本作製料	病理診断料	□免疫染色	

^{※1.} 例えば、リンパ節、原発巣(部位名)などの形でご記入ください。